

平成 29 年 4 月 13 日

関西エアポート株式会社
南海バス株式会社

関西国際空港 第2旅客ターミナル線への 連節バスの導入について

関西エアポート株式会社（本社：大阪府泉佐野市、代表取締役社長 CEO：山谷佳之）と関西空港島内路線バスを運行する南海バス株式会社（本社：大阪府堺市堺区、取締役社長：舛元政明）は、第2旅客ターミナル線（エアロプラザ[第1ターミナル] ⇄ 第2ターミナル）に連節バスを導入いたします。

今回導入する南海バスの車両は、車体が2つ繋がっているほか、低床部分も広く、大量輸送を可能とする車両です。現在1日平均10,000人以上にご利用いただいている第2旅客ターミナル線への導入により、乗車待ち時間の短縮、車内の混雑緩和等、お客様の利便性・快適性の向上が期待されます。

なお、本連節バス導入は、空港内における路線バスでは国内初、バス事業者としても大阪府下では初となります。また、導入する車両は日本の排出ガス最新規制と同等の欧州排出ガス規制「EURO6」をクリアする環境性能を備えたメルセデス・ベンツ製の新型車両で、こちらも国内初となります。

今後も、拡大する航空需要に対応し、お客様により価値ある空港体験を提供できるよう関係事業者と協力して取り組んでまいります。

概要は下記のとおりです。

記

1. 運行開始予定日

平成29年4月28日（金）

2. 運行路線

第2旅客ターミナル線（エアロプラザ[第1ターミナル] ⇄ 第2ターミナル）

3. 車両関係

- (1) 導入台数 2両
- (2) 車両寸法 全長 18.12m × 全幅 2.55m × 全高 3.10m
- (3) 輸送力 従来の標準ノンステップバスの約2倍(100名程度乗車可能)

[車両外観 (変更となる場合がございます)]

